

令和4年度「尚綱公開講座」各講義の概要

テーマ:「人間探求 ー共存共栄ー」

講師名	講義概要
小林 康子	熊本の食文化は地域によって異なります。各地で採れる自然の恵みを生かした特徴ある郷土料理が「ふるさとの味」として今日まで受け継がれてきました。しかし、地域の懐かしい味でも自分で作ったことがない、今では食べなくなったものが増えています。本講座では、熊本の郷土料理の特徴やその背景について紹介します。郷土料理を改めて見直すことで、熊本の素晴らしさに気づき、ふるさとの味を伝え継ぐきっかけになって欲しいと思います。
大柿 恵子	低栄養とフレイルは、超高齢化社会を迎えた我が国では、新たな大きな課題となっています。2025年には団塊の世代が75歳以上になり、さらなる社会保障費の増大が懸念されています。高齢者になっても、住み慣れた地域で仕事や趣味・旅行など自分らしく楽しい生活を続けるには、自立した生活ができることが重要です。公衆栄養学の視点で健康寿命を延ばす食事・食生活についてお話しします。
柳田 紀代子	2020年9月に熊本県と連携協定を締結し、くまモンの活動や巻き起こした現象について研究する「くまモン学」をはじめました。誕生から10年の短期間に世界の人気者になったくまモン。なぜここまで人気を得たのか、どんな成果をもたらしたのか、その秘密をお話しします。今回は、特別にくまモン本人もやって来ますよ！
岩下 紀子	便利な物や情報に囲まれた現在の生活を、美しい地球を守りながら時代の進展や移り変わりと共に続けていくために、私たちは何ができるのでしょうか。近年の大きな課題である持続可能な社会形成のために私たちが行動できることについて、本講座では日常生活もしくは消費という側面から、ジェンダーの視点も加えながら整理したいと思います。